

【四月の言葉（平成二十七年）】

死ぬのではなく、生まれるのです。

お浄土に、生まれるのです。

往生とは、死ぬことではありません。お浄土に生まれることです。往生い生まれるのです。生まれることですから、めでたいことでもありません。現在でも滋賀や福井のある地域では、お通夜せきはんに赤飯たを炊くそうです。

仏様になられたのです。

それ故ゆえお葬式は、お浄土の入学式なのです。お通夜は、亡き人の死を悼いたみ、一生のご苦勞を讃たたえていく人生の卒業式です。

死ぬ人生は寂さびしいです。人生の行き先が無ければ不安であり、真くらっ暗闇やみです。寂さびしく虚むなしく死んでいくしかないのです。念仏者は、お浄土に生まれるのですから安心して「いのち」を終えていけるのです。

※くえいつしよ  
俱会一処いのお浄土に生まれ、先に往いき生まれた方々と会うことができ  
るのです。

死ぬのではなく、生まれるのです。

懐なつかしい人達から「お帰り」と迎えられるお浄土に生まれるのです。

※俱会一処くえいつしよともに集つどいあう世界